

支援プログラムと五領域について

社会福祉法人ゆずりは会 放課後等デイサービスあらたま

① 健康・生活

けいやくじ あせすめんと こべつ けいかく みなお めんだん さい かぞく にちじょせいかつ こま き
 契約時のアセスメントや個別計画の見直しごとの面談の際、ご家族から日常生活での困りごとをお聞きする
 ことがあります。

しょくじ はいせつ えいせいめん こうもく しゅうじゆくど かくにん べつひょう ぐたいてき もくひょう さくせい とくせい
 食事や排せつ、衛生面など項目ごとに習熟度を確認（別表1）し、具体的な目標を作成します。特性に
 あった声掛けや掲示を用いて自立度を高めていけるよう支援します。

② 運動・感覚

うんどう かんかく
 かんかく かびん かんかく どんま しゃかいせいかつ こま かか こまりかん きづ
 感覚の過敏もしくは感覚の鈍磨で社会生活に困っているにも関わらず、その困り感に気付いていない
 場合があります。

かつどう とお りょうしゃ ほんにん じぶん かんかく うんどうのうりよく はあく しえん
 活動を通して利用者本人に自分の感覚や運動能力を把握してもらえるよう支援します。

にがて ちょうせん あそ と い からだ つか かた じきゅうりよく こうじょう ほか
 またちょっと苦手なことに挑戦できるよう遊びを取り入れながら体の使い方や持久力の向上を図ります。

③ 認知・行動

くうかん じかん かず がいねん けいせい にがて りょうしゃ にんち おきる りかい
 空間や時間、数などの概念形成が苦手な利用者は認知のゆがみが起きることがあります。ゆがんだ理解を
 していることから「なぜそんな行動をするのだろう」と疑問を持つご家族も多く見かけます。

ていーたっぷ わーくさんぷるまく ほりぼん かつよう にんち けい
 あらたまでは、アセスメントツール（TTAPとワークサンプル幕張版）を活用することによって認知の傾
 向や得意不得意を項目別に確認しながら困り感の改善ができるよう支援をしていきます。



調理実習の様子



近所の公園におでかけ

げんご

④言語・コミュニケーション

おも うま ことば ひょうげん き ないよう りかい ふじゅうぶん やくそく まも
思っていることを上手く言葉で表現できなかつたり、聞いた内容の理解が不十分で約束やルールを守れな
いことでコミュニケーションに苦手意識を持つ事が多くあると耳にします。

じぶん おも つた たの あそ なか じっかん くふう
そこであらたまでは、自分の思ったことが伝わる楽しさを遊びの中で実感できるよう工夫しています。

ごい すう ふ てつだ くわ しかく てきえん など げんご いがい
また、語彙数を増やすお手伝いに加え、ジェスチャーや視覚的支援等、言語以外でのコミュニケーション
手段を体験し、本人にあった伝え方を学べるよう支援します。

にんげんかんけい しゃかいせい

⑤人間関係・社会性

じょうき もんだい かか かた だい しょう にんげんかんけい しゃかいせい こま かた おお じっかん
上記①～④に問題を抱えている方は大なり小なり人間関係・社会性について困っている方が多いと実感し
ています。

けいやくじ かてい がっこう ようす き と こま ないよう ぎもん おも こと き
まず、契約時にご家庭・学校での様子を聞き取り、困っている内容や疑問に思っている事をお聞かせくだ
さい。

しよくいん かか な はじ だんだん ほか りようしゃ まじ かか たいけん しゅうだん
職員との関わりに慣れることから始め、段々と他の利用者を交えた関わりを体験することによって集団で
かつどう たしゃ きよりかん きょうりよく ほうほう まな ふか
の活動におけるルールや他者との距離感・協力方法について学びを深めていきます。

さいしゅうもくひょう ほうじんりねん もと しょうらいおとな とき せいかつ しえん え じぶん せんたく とち い
最終目標は法人の理念に基づき、将来、大人になった時、生活の支援を得ながら自分で選択した土地で生
き、その人に見合った仕事があり、障害があっても共に同じ目標に向かって努力し、成果を実感し、生活
ひと みあ しごと しょうがい とも おな もくひょうむ どりよく せいか じっかん せいかつ
を立てる事ができるよう支援を行うことです。



勉強風景



集団遊びの様子

農作業体験



交通安全教室



(別表1) 利用者の生活、行動等に関するアセスメント調査表 (No.1)

利用者名: _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日現在

項目	支援項目		支援度					緊急性の有無	特記事項		
			支援なし	見守り声かけ支援	一部間接支援	一部直接支援	全支援				
健康管理	1	服薬管理									
	2	通院									
	3	発作対応									
日常生活動作	1	食事摂取									
	2	排尿									
	3	排便									
	4	歩行									
	5	移乗									
	6	入浴、洗体									
	7	入浴、洗髪									
	8	洗顔									
	9	衣類着脱									
	10	履物着脱									
	11	歯磨き									
衛生	1	清潔保持									
	2	整容									
	3	爪きり									
	4	掃除									
家事	1	洗濯									
	2	調理									
社会生活活動	1	日常の意思決定									
	2	金銭管理									
	3	財産管理									
	4	買物(選択)									
	5	金銭支払									
	6	地元の地理等の理解									
	7	交通機関の利用									
	8	電話の利用									
	9	持物管理									
	10	予定等の計画									
交流	1	意思疎通									
	2	対人関係									
	3	外出活動									
	4	余暇活動									
	5	近隣との付き合い									
	6	就労									
安全管理	1	火気管理									
	2	戸締り									
その他	1	緊急時対応									
	2	家族関係									
		支援項目	ない	時々ある	ある		支援項目	ない	時々ある	ある	
問題行動	1	ひどい物忘れ				12	支援者の関わりへの抵抗				
	2	周りのことに無関心				13	目的もなく動き回る				
	3	物を盗まれて				14	自傷行為				
	4	現実のない話を作話する				15	他者に対して暴力行為を行う				
	5	幻覚や幻聴				16	周囲が困惑する性的行動				
	6	泣いたり笑ったり情緒が不安定				17	一人で外に出て行く等目が離せない				
	7	同じ話をしたり不快な音				18	大声を出す、大泣き等著しい騒がしさ				
	8	他人の金品の盗む等				19	物や衣類を壊す行為				
	9	色々集めたり無断で持って来る事が				20	故意と思われる尿、便失禁をする				
	10	昼夜逆転、睡眠の乱れ				21	不潔な行為(便こね)				
	11	周囲が予測できない急な飛び出し				22	食べられない物を口に入れる				

利用者の生活、行動等に関するアセスメント調査表 (No.2)

意思疎通の方法について	項目	内容	チェック (○・×)				特記事項	
	意 思 伝 達	思 伝 達	話し言葉を使い意思を伝達をする					
			サインやカードで伝達する					
			身振り手振りで伝達する					
			実物を示して伝達する					
			その他					
	解 に つ い て	理 解 に つ い て	時間の概念					
			毎日の日課					
			生年月日や年齢を答える					
			自分の名前を答える					
自分の名前を書く								
自分の今いる場所を答える								
自分の住所								
言葉の理解	理 解	理解できる						
		ところどころを理解をする						
		会話、言葉が通じない						
読字	不可である	漢字	ひらがな	カタカナ	数字	理解できる・10数えられる・できない		

	内容	チェック (○・×)	特記事項
余 暇 ・ 趣 味	趣味等楽しみにしていること		
	現在参加しているレクリエーション		
	現在楽しみにしている外出先		
	現在参加している当事者団体活動もしくは各種社会的活動		
	傾聴ボランティア等の関わり		
	その他		

家 族 状 況	主たる介護、援助者の状況	
	介護、援助上の問題点	
	家族関係及び障害の理解	
行 動 面 特 記 事 項	性格	
	情緒面	
	こだわり等	
	パニック	

本人、家族の意向	
----------	--

担当者の所見	
--------	--

べつひょう しゃかいふくしほうじん かい ほうかごとう
別表 2 (社会福祉法人ゆずりは会 放課後等デイサービス あらたま)

健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
けんこうじょうたい 健康状態のチェックする	うんどうきのう 運動機能をチェックする	にんち けいこう 認知の傾向をチェックする	いしそつう 意思疎通のレベルチェック	いしけつてい 意思決定のレベルチェック
しんべんじりつど 身近自立度をチェックする	かんかく しかく ちょうかく しょっかく けいこう 感覚（視覚、聴覚、触覚）の傾向を チェックする	かず かたち じかん にんしき 数・形・時間の認識レベルをチェッ クする	へんじ あいさつや返事ができる	しゅうだんせいかつやくそく おぼ 集団生活の約束を覚える
せいかつ ととの はやねはやお 生活リズムを整える（早寝早起き・ まいにちとうこうなど 毎日登校等）	しじ からだ ぶい 指示された体の部位がわかる	じぶん す きら み 自分の好き嫌いを見つける	じぶん こえ 自分から声をかけることができる	こうつう おぼ 交通ルールを覚える
せいけつ ふろ はみが 清潔にする（風呂、歯磨き、トイレ など 等）	うご たいりょく たくさん動いて体力をつける	たの こと いや こと つた 楽しかった事や嫌だった事を伝えら れる	しつもん りかい へんどう 質問を理解し、返答できる	じゅんばん まも 順番を守る
しょくじ たの えいよう まな 食事を楽しみ、栄養について学ぶ	あそ しゅうちゅう ひとつの遊びに集中できる	とけい よ かた おぼ 時計の読み方を覚える	ほんにん しゅ 本人にあったコミュニケーション手 段をみつける	じこしょうかい 自己紹介ができる
じぶん たいちょう つた 自分の体調を伝えられる	たいかん そだ 体幹を育てる	かんじょう しゅるい おぼ 感情の種類を覚える	ごいすう ふ 語彙数を増やす	か ま あそ さんか 勝ち負けのある遊びに参加できる
ちょうりじっしゅうさんか 調理実習に参加できる	め て うご そだ 目と手の動きを育てる	じぶん おも こと つた 自分が思った事を伝えられる	じぶん きも ことば 自分の気持ちを言葉にできる	ていしゅつぶつだ 提出物を出せる
つか もの ようい もと もど 使う物を用意し、元に戻す	どうぐ つか あそ 道具を使った遊びができる	きけん こうい きづ 危険な行為に気付ける	あ ことばづか か TPOに合わせて言葉遣いを変えられ る	しゅうろうくんれんさんか 就労訓練に参加する
じぶん てきせつ いるい きせつ 自分で適切な衣類（季節・TPO）を えら ちゃくだつ 選び、着脱ができる	そ あそ ルールに沿って遊べる	ほんにん たしゃ かんじょう ちが なっとく 本人と他者で感情が違うことに納得 する	ともだち あそ そうだん 友達と遊びの相談ができる	かね つか かた でんわ お金の使い方、電話・インターネッ トの使い方を学ぶ
けいかく そ こうどう 計画に沿って行動できる	ちから かげん 力の加減ができる	かこ できごと たしゃ 過去の出来事を他者がわかるように つた 伝えられる	ことば きょうはんい せんび 言葉の許容範囲の線引きができる	かくいどうしゅだん まな 各移動手段のルールを学ぶ（バス・ でんしゃなど 電車等）
も もの かんり 持ち物の管理ができる	ふくすうにん きょうりょく 複数人と協力するスポーツができる	きも お つ とき たいおう 気持ちが落ち着かない時の対応がで きる（別室移動、気分転換等）	たしゃ い ぶん き こうどう 他者の言い分を聞き、行動できる	わ こと たしゃ たず 分からない事を他者に尋ねることが できる
じぶん ふくやくかんり 自分で服薬管理ができる	たいりょく はいぶん 体力のペース配分ができる	おも ちが しゅうせい 思い違いを修正できる	いけん 意見をゆずることができる	いせい つ あ かた まな 異性との付き合い方を学ぶ